

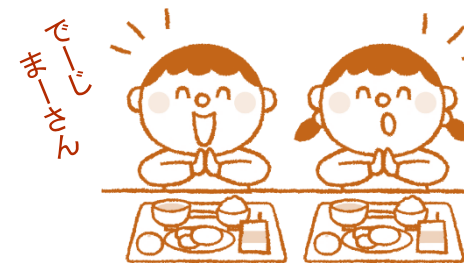
離島・過疎地域における 持続可能な 学校給食提供システムの構築

令和3年11月5日

久米島町学校給食センター

夢つむぐ島 一島人みんなで織り上げる未来ー

はじめに



このたびは、
サウンディングの機会をいただきありがとうございます。

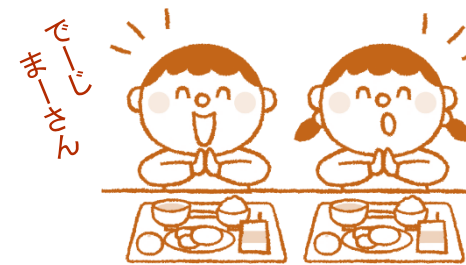
安全・安心
おいしい!!

久米島町が抱えている課題

「学校給食の提供」

をともに解決する良きパートナーを募集いたします。

背景



このような悩みを抱えています。

環境変化

学校給食センター
施設・設備の老朽化



受ける影響

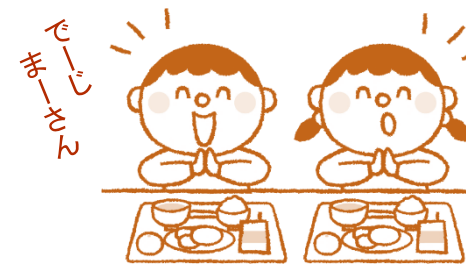
学校給食提供の
継続が困難になる

学校給食センターの現状

- ▶ 施設概要：2階建てR C昭和51年竣工（築45年経過）
- ▶ 提供給食数：815食/日（令和3年9月現在）
- ▶ 提供学校：小学校6校、中学校2校（配送車2台で全校に配送）
- ▶ アレルギー対応：除去食、代替食（現在5名）
- ▶ 人員：15名（事務2名、調理員12名、栄養士1名）



町の方針



町としてはこのような方針で進めたいと考えております。

現状の問題点

既設学校給食センターを
早急に移転建替
しなければならない



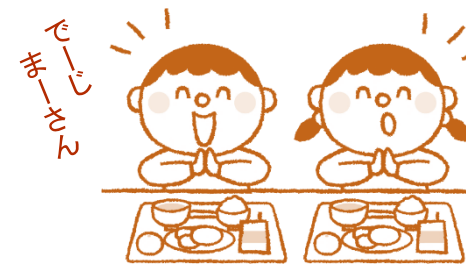
目指す姿

公設公営ではなく
官民連携による
学校給食の提供

重要 課題

- 人口減少下の行政課題が山積する本町において
- ・ 町単独では人力的・財源的に事業の実現が困難
 - ・ 地域の活性化には元気な民間事業者の参画が必要

募集したい意見（対話希望）



整備・運営

公設民営？民設民営？の実施について



公設民営

町役場

契約

民間企業

建設

献立作成

給食費徴収

施設維持管理

調理・運搬

食育活動

他付帯事業

民設民営

町役場

契約

民間企業

献立作成

給食費徴収

建設

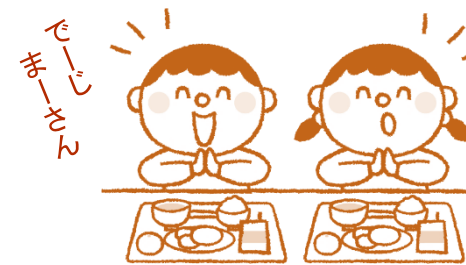
施設維持管理

調理・運搬

食育活動

他付帯事業

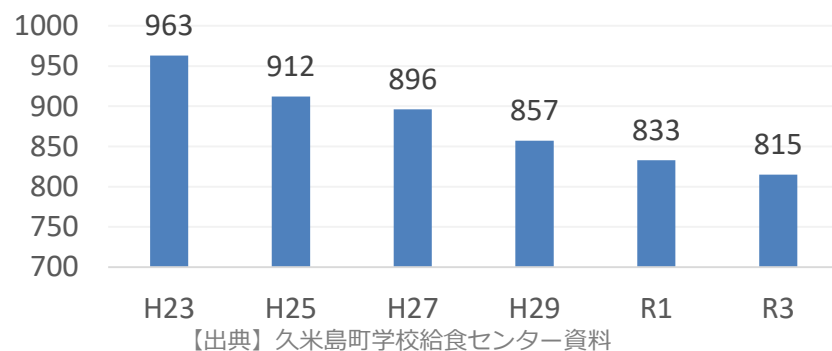
募集したい意見（対話希望）



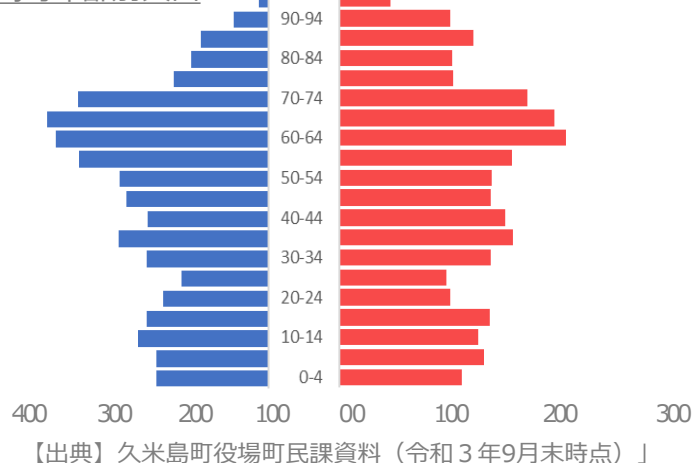
収益性

○公設民営又は民設民営の実施について
学校給食提供数が少ないが実現性はありますか

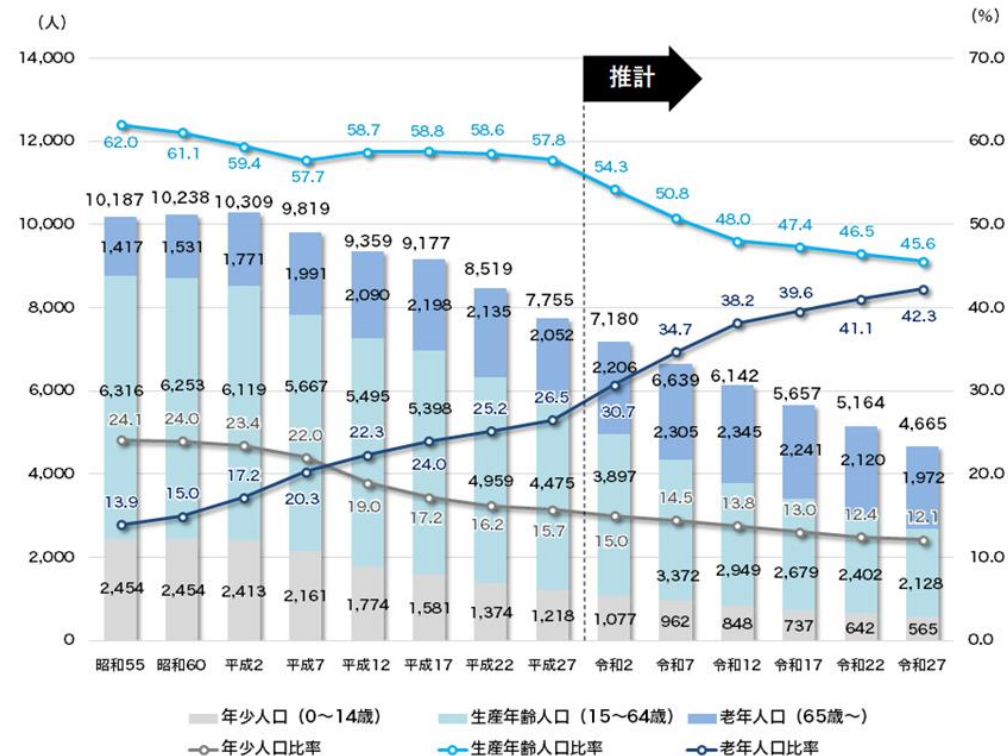
学校給食提供食数の推移



久米島町年齢別人口

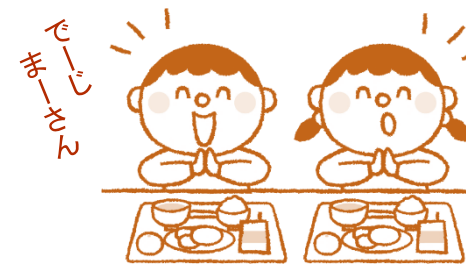


人口推移



【出典】国勢調査（総務省統計局）、日本の地域別将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所 平成29年3月推計）をもとに作成

伝えておきたい事項



建設地

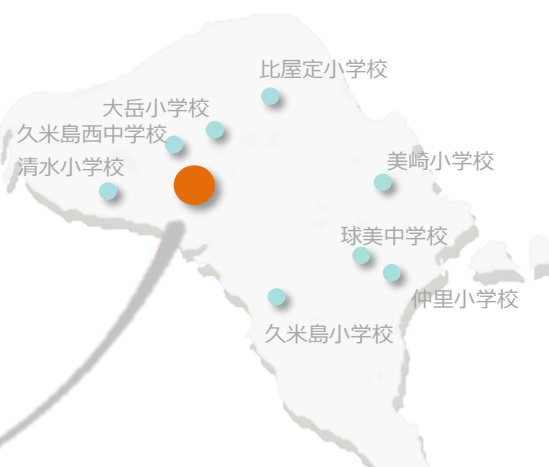
公共施設配置計画で
建設予定地を掲げています

仲泊730番地 具志川農村環境改善センター(※)敷地内
※町内で最も大きな交流拠点施設となっており、各種屋内イベントの会場となっています。
収容最大450名程度

具志川農村
環境改善センター

旧具志川庁舎跡

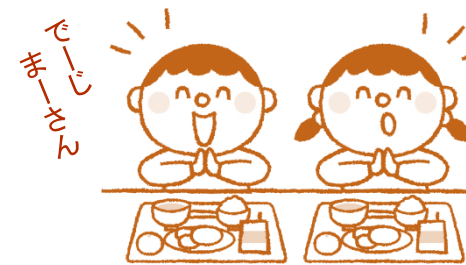
水色枠一体
再整備予定



眺望



伝えておきたい事項



おいしい 給食の提供

給食を提供する当日に調理
下記法令等に即した学校給食

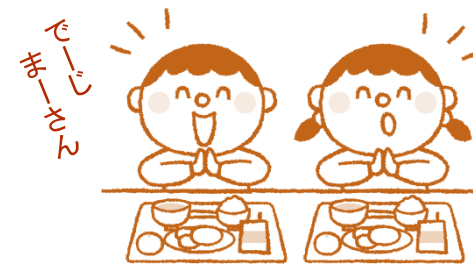
法令遵守

学校給食法令、学校給食実施基準、
学校給食衛生管理基準の遵守

官民連携

学校給食 + 民間事業者アイデア
= 事業実現

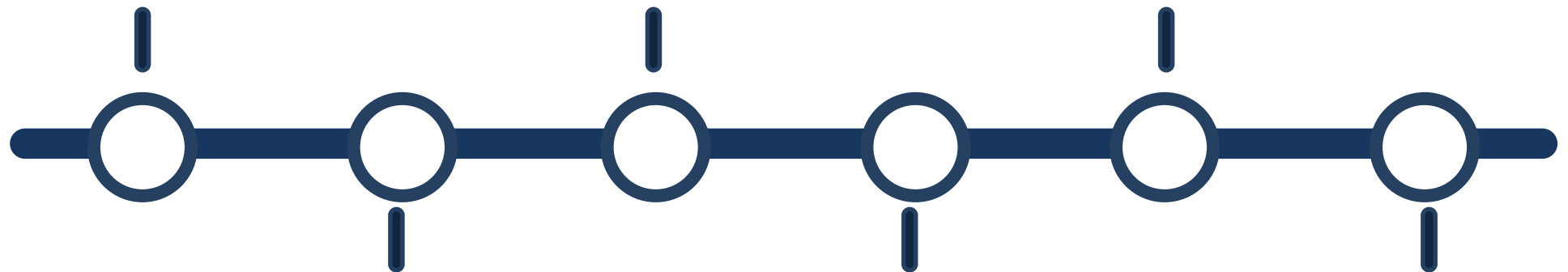
スケジュール



令和3年11～1月
民間事業者との対話

令和5年
導入可能性調査

令和7年
事業者決定



令和4年
方針の決定
事業計画の策定

令和6年
公募
建設着工

令和9年
運用開始

※手法によりますが、スケジュールの短縮を積極的行います

最後に



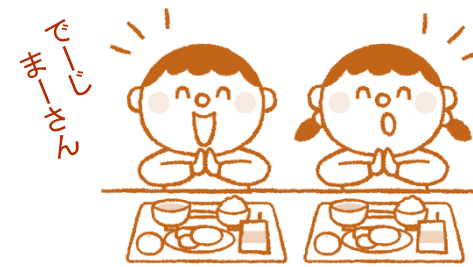
離島における学校給食センターPPP/PFI事業への参画を検討・実施してもらえませんか。

学校給食センターPFI事業は、沖縄県内はもとより、全国の離島において事例がありません。

人口減少・少子高齢社会の課題に直面する過疎地域の
持続可能な学校給食提供システムの構築に官民で連携して
取り組みたいと考えています。

やりたいができないこと等を確認しながら、必要な特区・
規制緩和について、国・県との交渉にも取り組みます。

お問い合わせ



久米島町教育委員会 町立学校給食センター

担当者 上原（所長）

電 話 098-985-2790

E-mail y-uehara@town.kumejima.lg.jp